

図書館だより

第3号 令和2年12月
北摂三田高等学校
図書室

5日間の考査が終了しました。結果はさておき、考査が無事に終了したことが何よりです。全力で試験を作っていた先生方、その問題を全力で解いた北三生のみなさん、お疲れさまでした。3年生はこれから午前中授業期間に入ります。図書室は午後1・2年生が授業で使用することがありますので、利用は放課後からになります。自習教室の活用をお願いします。ディベートや小論文・面接対策で、本が必要な人は司書室に声をかけてください。(国際・福祉・教育分野は幅広いので1人では探しにくいです。)司書室が不在の時は、カウンターに「レファレンスシート」を置いてありますので記入してください。後ほど確認し、連絡します。換気のため、窓をあけてエアコンを入れています。加湿器も入れ50%程度の湿度になるように、環境を整えています。寒さ対策の膝かけや水分補給のための水筒など、無理せず自分で工夫してください。

図書室 開館時間

1回の貸し出しで10冊まで借りられます。

昼休み 12:15 ~ 12:55

放課後 15:20 ~ 16:50

※3年生時間外利用として朝7:30~と放課後17:40まで特別開館中

図書委員会 企画①

映画やドラマになった本

古い本の多い印象のある北三図書室ですが、最近映像化された本も少しずつ購入しています。映像作品と原作では結末が異なっていたりするので、読み比べてみるのも楽しいです。おすすめ本を紹介します。

図書委員さんの
おすすめ



『植物図鑑』 有川浩
高畑充希が好きだから
『ナミヤ雑貨店の奇蹟』
東野圭吾
感動的で涙がとまりません。
『君の膵臓を食べたい』
『永遠の0』 など

村本先生からの
おすすめ



『夏への扉』
ロバート・A・ハインライン
山崎賢人 主演映画の原作
SF小説です。
『蝸ノ記』 葉室 麟
『夜は短し、歩けよ乙女』
森見登美彦

ラノベ(ライトノベル)って何？

図書委員さんにおすすめ本を聞いたところ、ラノベ(ライトノベル)のタイトルがたくさん上がりました。ラノベって「何だか手に取りにくい」「よくわからない世界観」と苦手な人もいますが、どんなものなのか図書委員さんの意見を基に紙面上で考察してみます。

ライトノベルの定義

小説の一種。若者向けに書かれている。和製英語である。広辞苑第七版より

図書委員さんより

話の内容というよりキャラクターの魅力で読者をひきつける。挿絵が入っていて、場面が想像しやすい。「漫画は好きだけど、小説がちょっと」という人も楽しめる。男子だけでなく、女子も楽しめるラノベもたくさんある。

図書委員さんより

ラノベは空想の話が多く世界観はぶっこわれているものが多いですが、シリーズとなっておりどんどん次が読みたくなります。ジャンルも幅広く、きっと読みたい1冊が見つかると思います。

図書委員さんのおすすめラノベ(たくさんあるので厳選して2冊。その他は図書室掲示中)

『青春ブタ野郎はバニーガール先輩の夢を見ない』

鴨志田一 KADOKAWA

『Re:ゼロから始める異世界生活』

長月達平 KADOKAWA

めちゃくちゃ
おもしろいです



図書委員さんおすすめ本(ラノベ以外)

『ユートピア』『リバース』 湊かなえ 相変わらずのイヤミスだけど、ちょっとほっこりするお話です。

『最後の医者は桜を見上げて君を想う』 二宮敦人 命について考えさせられる本です。

『青い鳥』 重松清 しゃべるのが苦手な先生の、とっても心あたたまるお話です。